

チャペル週報

狭い門から入りなさい。滅びに通じる門は広く、
その道も広々として、そこから入る者が多い。
(マタイによる福音書 7：13)



2005.10.3~10.7 No.14
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

- 10月3日(月) 神 林 正 樹 (M1)
社 平和をつくりだす Ruth Grubel(宣教師)
経 讚美歌と校歌に親しもうPart 2 関田義之(経済学部OB)
院 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)
-
- 10月4日(火) 神 橋 口 望 (M1)
文 田 淵 結 (宗教主事)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 讚美歌と校歌に親しもうPart 2 関田義之(経済学部OB)
商 English Chapel Richard Stinson (宣教師)
総 中 條 道 雄 (総合政策学部教授)
-
- 10月5日(水) 神 島 並 千 恵 (M1)
文 永 田 雄次郎 (文学部教授)
社 平和をつくりだす 樋口 進 (宗教センター宗教主事)
法 Christian Hermansen (宣教師)
経 讚美歌と校歌に親しもうPart2 (最終回)関田義之(経済学部OB)
商 ハンドベルの世界
理 秋学期開講礼拝 篠原彌一(理工学部教授・学部長)
総 細 見 和 志 (総合政策学部助教授)
-
- 10月6日(木) 神 鎌 野 真 (M1)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
商 辻 学 (宗教主事)
総 今 泉 信 宏 (宗教主事)
-
- 10月7日(金) 神 森 小百合 (M1)
文 Andreas Rusterholz (宣教師)
社 上ヶ原ハビタットによるチャペル
経 舟 木 讓 (宗教主事)
商 木 本 圭 一 (商学部助教授・学長補佐)
理 学生礼拝 聖書研究部
-

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:00~8:20 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
10月7日(金) 言語教育研究センターのために 神崎高明
総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40~ 於 宗教主事室

「カトリーナ」「リタ」が残したもの

徳 田 真 二

米南西部を襲ったハリケーンは、ルイジアナ州とテキサス州を中心に広範囲に及び想像を超える大きな被害を与えた。特にニューオーリンズでは、「カトリーナ」による災害復旧が遅れていたこともあり、2度目の洪水が市の復興に更に大きな影響を与えている。また、両州から300万人といわれる空前の規模の住民避難があった。住民避難は米国のクルマ社会を浮き彫りにし、過度にクルマに依存する社会現象として、多くが大渋滞に巻き込まれて「高速道路難民」と表現されていた。私達はこのような自然災害がもたらす被災者への救援活動をしなければと思う。しかし、物質的にも豊かな米国に救援活動が必要なのかとの疑問を聞く。

世界の発展途上の国々にも自然災害が昨年まで多く発生している。近くでは昨年12月世界をゆるがせたスマトラ島沖地震と津波が記憶に新しい。被災した国々は国力の面では弱者です。弱者への救援活動は素直になれる。しかし、「援助物資がなかなか届かない。政府は何をやっているのか」という批判に始まり、「物資や募金を横領している奴がいる」とのニュースが流れる中、米国の中で経済的にも社会的にも一番弱い立場にある人達が一番大きな被害が及んでいることを知る。「人」は互いに支えあい生きていることを忘れかけていた。豊かな国を支えるのではなく、弱い立場に置かれた人に目を向けることを避けようとしていた。

「どんな貪欲にも注意を払い、用心しなさい。有り余るほど物を持っていても、人の命は財産によってどうすることもできないからである。」(ルカによる福音書12章15節)

人は命を互いに支えあう存在であること。また、あなた自身がどんなに大切な存在なのか、そして他人を愛さなくてはならないということを私たちは関西学院で学んでいると思う。仲間(同じ釜の飯を食った仲間)であっても生きるのは自分の責任。被災者への救援活動は、被災者が自分たちの力で立ち直ることを支援するものです。

「カトリーナ」「リタ」が残したものは人の命を問うものであったように思う。宗教活動委員会が教職員・学生に対し呼びかける被災者救援募金活動はこのことを大切にしている。呼びかけがありましたら、皆様のご協力をお願いいたします。

(宗教センター事務長)

関西学院チャペル・オルガニスト秋の発表会

各学部のチャペルで奏楽を担当するチャペル・オルガニストたちをはじめ、来春チャペル・デビューを目指す下級生たち35人が、練習の成果を披露します。演奏曲はJ.S.バッハ、D.ブクステフーデ、M.レーガーなどなど...

パイプオルガンに関心のある方、そしてランバス記念礼拝堂に入ったことのない方もどうぞお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

日 時：10月10日(月) 10時～16時(途中昼休憩有り)

場 所：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

指導者：高橋明子、太宰まり

主 催：宗教センター

秋の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いいたします。

期 間：10月3日(月)～7日(金)

受付場所：学生会館前プラザ

CDライブラリー

宗教センター事務室には教会音楽に関するCDを備えています。本学学生及び教職員であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までどうぞ。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では、日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。記念切手、外国切手だけでなく、通常切手も対象としています。宗教センター常設の回収箱にお届けください。

教職員・学生有志による日曜礼拝

授業期間中の第2第4日曜日に一部英語を用いるバイリンガル形式で礼拝が行われています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

10月9日(日)、23日(日)

午前10時～11時 関西学院会館ベーツチャペル